様式第１号（第７条関係）

年　　月　　日

　大洲市長　様

大洲市シンボルマーク・ロゴタイプ使用許諾申請書

（申請者）

|  |  |
| --- | --- |
| 住所 | 〒 |
| 企業･団体等名 |  |
| 代表者名 | 　　　印 |
| 担当者名 |  |
| 電話番号 |  | ＦＡＸ |  |
| メール |  |

　大洲市シンボルマーク及びロゴタイプを使用したいので、次のとおり申請します。

　なお、使用に当たっては、裏面の附帯事項を承諾します。

|  |  |
| --- | --- |
| 使用対象デザイン |  |
| 使用目的 |  |
| 使用区分 | □商品　□その他 |
| 作成物（内容、種類、品種等） |  |
| 使用期間（原則2年以内） | 　　年　月　日～　　年　月　日 |
| 使用・頒布等の場所 |  |
| 価格※１ | 　　　　　　　　 円 |
| 製造個数  | 　　　　　　　 個（部） |
| その他 |  |
| 既に同内容で許諾を受けている場合には、その許諾番号 |  |

※１　商品の場合は小売価格（消費税及び地方消費税を含まない。）、景品及び広告の場合は製造価格を記入。

**要綱第６条第1号～第３号に該当しないことを誓約します。**

|  |
| --- |
| 第６条　シンボルマーク等は、次の各号のいずれかに該当する場合を除き、使用することができる。(1) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第２条第２号に規定する暴力団及び同条第６号に規定する暴力団員が使用するとき。(2) 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律第２条（同条第１項第５号に規定する営業を行う者を除く。）に規定する営業を行う者が使用するとき。(3) 特定商取引に関する法律第３３条に規定する連鎖販売取引を行う者が使用するとき。 |

【添付書類】

　○企画書等（レイアウト、設計図等使用方法が分かるもの）

　○申請者の概要が分かる書面（パンフレット等）

　　※大洲市の指名業者の場合は、「その他」欄に指名番号の記載で省略可

　○その他

【附帯事項】

　(1) 大洲市シンボルマーク・ロゴタイプデザインマニュアルに従って使用すること。

　(2) 許諾された内容により使用すること。

　(3) 許諾を受けた使用権を譲渡し、又は転貸しないこと。

　(4) 原則として、シンボルマーク及びロゴタイプの近接に許諾番号を明記すること。

　(5) 許諾に際して条件を付された場合はそれに従うこと。

　(6) 大洲市シンボルマーク・ロゴタイプ使用報告書を必ず提出すること。

　(7) 大洲市からシンボルマーク及びロゴタイプの使用に関する事項について、資料の提出又は報告を求められたときは、協力すること。